学校番号	４１１

令和２年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「現代文Ｂ　改訂版　下巻」　（大修館書店）						
副教材等	センター試験国語過去問題（尚文出版）大学入試国語頻出問題 1200（いいずな書店） げんたん（いいずな書店）新訂総合国語便覧（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身につけてください。
・評論文の論理構造と筆者の主張、小説の登場人物の心情の変化と話の展開を読み取りましょう。
・大学入試問題を意識して、文章の構造と論理の展開を読み取りましょう。
・予習として必ず本文を読んだ上で、語句と漢字の学習をしましょう。授業後には復習しましょう。
・提出物の期限を守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

・近代以降の様々な文章を読んで、構成・展開・要旨などを的確にとらえ、その論理性を理解することができる。
・目的や課題に応じて、情報を分析・整理し、自分の考えを深め効果的に表現することができる。
・小説や詩歌などの文学的文章を読んで、作者の意図や、人物・情景・心情の描写などを的確にとらえることができる。
・語句の意味・用法を理解し、語彙を豊かにして、自分の表現に役立てることができる。
・ものの見方・感じ方・考え方を深め、進んで読書し、国語の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の確認 （ノート・ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート・原稿用紙）	記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート・ワークシート等） 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論1	教材: 鷲田清一 「ぬくみ」	○			◎	○	a:「自由」な社会における「つながり」の必要性について、引用事例を通じて考えようとしている。 d: 引用事例に注目し、筆者の考えを理解している。 e: 主な常用漢字の音訓の正しい使い方を身につけている。	a:行動の観察 d:記述の分析及び定期考査 e:記述の確認及び定期考査
	評論2	教材: 野矢茂樹 「猫は後悔するか」	○			◎	○	a：文章の組立てや骨組みを的確に捉えようとしている。 d：文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:記述の確認及び定期考査
	小説	教材: 梶井基次郎 「檸檬」	○			◎	○	a: 文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の行動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 d: 文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の行動や状況を捉える手掛かりとしている。 e: 言語が文化の享受や発展にどのように関わっているのかについて理解している。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:記述の確認及び定期考査
	詩歌	教材: 萩原朔太郎 「時計」	○	◎		○	○	a:繰り返し音読することで詩の韻律に慣れようとしている。 b：詩の表現や効果について、自分の意見を発表するとともに、他の生徒の意見を聞き取っている。 d: 一つ一つの表現に即して、その意味を明らかにしている。 e：詩の表現形式や修辞について、理解している。	a:行動の観察 b:行動の観察 d:記述の分析及び定期考査 e:記述の確認及び定期考査

2学期	評論3	教材: 夏目漱石 「現代日本の開化」	○			◎	○	a: 読むことを通して、筆者の論理展開の仕方を把握しようとする態度を身につける。 d: 筆者の意図や主張を把握しながら文章を読んでいる。 e:近代の文章史や文学史などについて理解を深めている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:行動の分析及び定期考査
	評論4	教材: 池内了 「『なぜ』に答えられない科学」	○			◎	○	a: 語句や表現に注意して文脈を捉え、筆者の考えなどを、間違いなく、過不足なく読み取ろうとしている。 d:語句や表現に注意して文脈を捉え、筆者の考えなどを、間違いなく、過不足なく読み取っている。 e: 読むことに必要な文章の組立て、語句の意味、語句の用法、表記の仕方について理解している。	a:行動の観察 d:記述の分析及び定期考査 e:記述の確認及び定期考査
	評論5	教材: 港千尋 「疑似群衆の時代」	○			◎	○	a: 評論を読むことで、視野の拡充を図ろうとしている。 d: 筆者の考えの展開に注意しながら、文章の内容を読み取っている。 e: 文章の組立てについて理解を深めている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:記述の確認及び定期考査
3学期	実践練習	教材: 「センター試験国語過去問題」等の実践練習			○	◎	○	c：適切な表現で文章を書いている。 d：文章を的確に読み取り、制限時間内に解答している。 e：言葉や漢字の知識を習得している。	c、d、e：記述の確認

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
c:書く能力　　d:読む能力　　e：知識・理解

※・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。